

# ごみゼロマンがやってきた!



▲子供たちは真剣なまなざしでごみゼロマンに注目

幼稚園・保育園の年長組を対象に毎年ごみゼロマンと市職員がごみ分別のお話をしています。「物を大切に」「まだ使える物は使う工夫をする」「食べ残しをしない」、この3つの約束を子供たちが守ってごみの減量を心掛けるように、ごみゼロマンがクイズや紙芝居で分かりやすく説明しています。

## 資源の持ち去りを目撃したときは、ごみゼロ推進課へご連絡ください

資源物の持ち去りが増えています。特に雑誌・雑紙は一部を抜き取ったり、全部を持ち去るケースが発生しています。

市では、指定収集業者以外は、各家庭から排出された資源物を収集、運搬してはならないとしています。

資源の持ち去りを目撃したときは、危険を伴う場合があるので直接声を掛けずに、場所、時間、車両ナンバーなどの情報提供をお願いします。警察と連携したパトロールの際の情報として活用させていただきます。



## 全国ごみ不法投棄監視ウイーク 監視強化にご協力を

環境省では、5月30日(ごみゼロの日)～6月5日(環境の日)の1週間を「全国ごみ不法投棄監視ウイーク」として位置付け、不法投棄ゼロに向けての取り組みを行っています。

市内でも、ごみの不法投棄が増えており、不法投棄をなくするためにはそれを見逃さないことが大切です。不法投棄の現場を発見した場合は、警察への通報などにご協力ください。

不法投棄ゼロに向け、皆さまのご理解とご協力をお願いします。



## 3市の市民と共にさらなるごみ減量に向けて検討を行う



# (仮称)3市ごみ減量推進市民会議の市民委員を募集



可燃ごみの共同処理を行う日野市・国分寺市・小金井市では、さらなるごみの減量を推進するため、3市の市民・行政で施策の検討を行う(仮称)3市ごみ減量推進市民会議を設置します。

市民会議では、共同処理をめぐる日野市の状況や3市覚書の内容など、市民への情報提供・発信方法やさらなるごみ減量を推進していくための施策について協議します。

ごみ減量に関心のある方で、会議に参加できる方のご応募をお待ちしています。ごみゼロ社会に向け、ぜひ皆さまの知恵と力をお貸しください。

- 任期 平成32年3月末まで
- 開催場所 市内を予定
- 開催回数 平成30年度は2回の開催予定  
第1回会議は8月頃

対象 ごみ減量に関心を持ち、平日昼間2時間程度の会議に参加できる市内在住者

募集人数 2人※申込多数の場合は選考。選考結果は6月下旬ごろ郵送

謝礼 1回の会議参加に対し3,000円

申込 6月5日(火)(必着)までに〒191-0021石田1-210-2日野市クリーンセンターごみゼロ推進課(FAX 586-6606 ✉gomizero@city.hino.lg.jp)へ郵送、Eメールまたは持参。A4用紙(書式自由)に、作文「これからの3市(日野市・国分寺市・小金井市)におけるごみ減量の進め方について」(800字程度)、住所、氏名、年齢、電話番号を記入※提出書類は返却しません

問い合わせ先 ごみゼロ推進課(☎581-0444)



## はがきリサイクル事業

市内郵便局にご協力いただき、はがき回収ボックスを平成30年1月15日～2月16日に設置し、使用済みはがきの回収を行いました。回収したはがきはクリーンセンターにおいて市職員の立ち合いのもとシュレッダー車により、細かく裁断されました。その後、溶解処理業者を経由し、新たな紙やトイレトーパーなどに変わります。

今回は17郵便局で1,110kg(85箱)のはがきが集まりました。

